



# 大島事業所トピック

No. 317

平成 18 年 12 月 20 日

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行  
〒 100-0212 東京都大島町波浮港 18  
Tel 04992 (4) 0381 Fax 04992 (4) 0383  
ホームページ <http://www.ifarc.metro.tokyo.jp>

## 黒潮は 33° N 付近を流れる非大蛇行離岸型流路を継続!

--- 平成 19 年 1 ~ 6 月の黒潮流路について ---

平成 18 年 12 月 14、15 日に神奈川県横浜市において、漁海況予報会議が開催され、平成 19 年 1 ~ 6 月の海況予測が発表されましたのでお知らせします。

### ・海況予測 (平成 19 年 1 ~ 6 月)

黒潮 (潮岬以東) は 33° N 付近を東進し、八丈島付近を通過後、蛇行しながら東へ流れるパターンが継続する。2 月に一時的に B 型、3 ~ 4 月に C 型、5 ~ 6 月に D 型傾向の流路パターンになる。

#### ○水温の予測

伊豆諸島北部海域の水温は「低め」基調が継続。B 型および暖水波及時は「やや高め」~「高め」。になると予想しました。

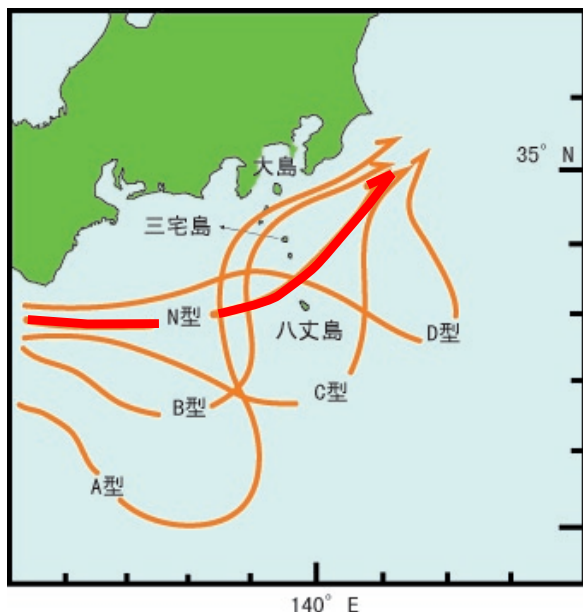


図 1 黒潮流路の代表的なパターン

A 型：遠州灘沖の冷水塊の規模が大きく、長期間持続。

B 型：冷水塊が遠州灘沖に存在，A 型ほど大きくない。

C 型：冷水塊は伊豆諸島の東西にまたがって存在。

D 型：冷水塊が伊豆諸島の東側に存在。

**N 型：冷水塊は存在せず，本州に平行に直進。**

### ・予測の根拠

今回の予測では、2006 年 11 月の海況が 1997 年 2 月に類似していると判断しました。現在、九州南東沖にある小蛇行が東に移動してくることにより、B、C、D 型の流路変化をもたらすと考えられます。

### ・伊豆諸島北部のこれまでの海況 (7 ~ 12 月)

黒潮は 7 ~ 8 月；N 型、9 月上旬；B 型、9 月中旬 ~ 11 月上旬；C 型、11 月中旬；D 型、11 月下旬以降；N 型で推移しました。期間を通じて黒潮は御蔵島より南を流れ、黒潮が三宅島に接近した 8 月下旬 ~ 9 月上旬のみ「高め」傾向で、それ以外は「きわめて低め」を含む低め傾向が顕著でした。特に 7 月は、年偏差が新島、式根島、神津島で各々 -4.3 ~ -4.7°C、-3.2 ~ -3.6°C、-3.5 ~ -3.7°C となりました。三宅島・御蔵島は 7 月下旬に年偏差が -3.3 ~ -3.5°C となりました。

現在黒潮は N 型流路で推移し、九州南東沖に小蛇行が存在しています。潮岬以東では熊野灘 ~ 遠州灘沖の 33° N 付近を東に向かい、八丈島付近を通過後、蛇行しながら東へ流れています。

海況に変化があった場合、改めて最新の情報を皆様にご報告しますので、今後の「一都三県漁海況速報」にご注意下さい。